



母恋し かかる夕べの ふるさとの
桜咲くらむ 山の姿よ
牧水

たくさん穫れました

鶴野内の山内地区にある山内ふれあい農園では、地元の高齢者クラブ(代表寺原雅之、大塚忠義さん)が中心となつて、無農薬・無化学肥料での野菜づくりにより昨年11月から取り組んでいます。

この日は、宮崎市で開催される物産展に出品する高菜の収穫をしていましたが、青々と成長した野菜の出来映えに満足そうな顔がとても印象的でした。

まちなうごき

人口	5,348人(△5)
男	2,504人(△1)
女	2,844人(△4)
世帯数	1,735戸(0)

平成11年3月1日現在
()は対前月比



—消防関係—

- ・防火水槽有蓋化事業
- ・消火栓整備事業
- ・小型動力ポンプ整備事業

—土木関係—

- ・東九州自動車道(高速道路)の整備事業
- ・町道整備事業
- ・中野原団地の住宅用地造成と住宅建設

—商工関係—

- ・物産センター、農産加工所のオープン
- ・耳川流域木材加工団地の工場用地造成

—教育関係—

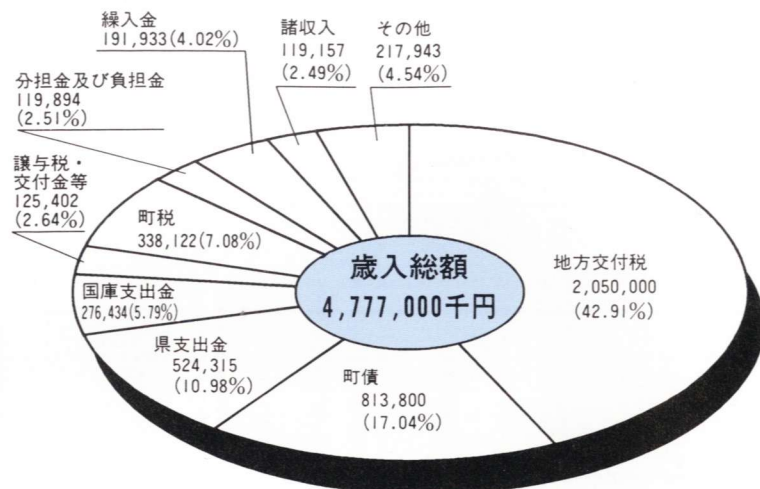
- ・小学校のパソコン整備と中学校のインターネット導入事業
- ・町民体育大会の開催
- ・交流研修施設整備事業
- ・国際交流事業(海外派遣含)
- ・埋蔵文化財専門員の配置

—特別会計関係—

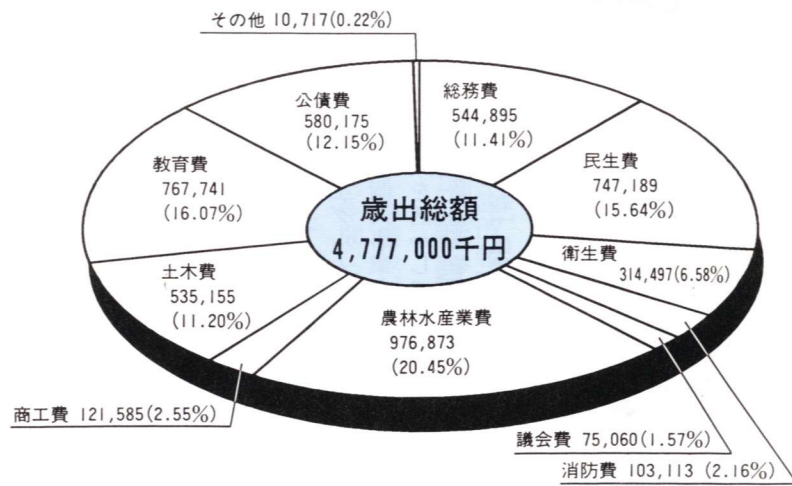
- ・介護保険の準備と要介護度の認定開始
- ・健康福祉まつりの開催
- ・坪谷地区簡易水道施設測量・設計
- ・農業集落排水施設の一部供用開始

平成11年度歳入歳出予算の内訳

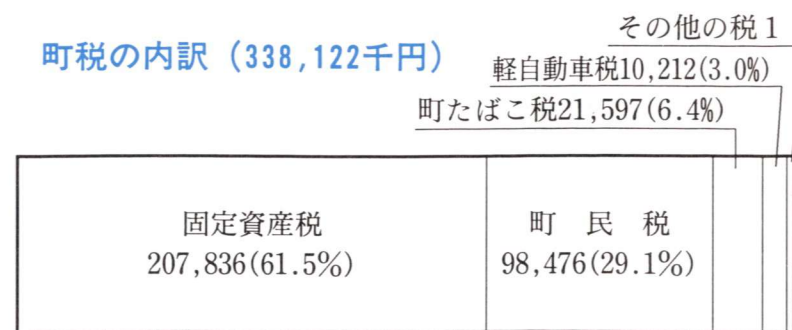
一般会計の歳入 (単位:千円)



一般会計の歳出 (単位:千円)



町税の内訳 (338,122千円)



今年の予算はこんな事業に使います

一般会計予算 (対前年比5.7%増)
47億7,700万円

平成11年度の主な事業

—総務関係—

- ・町制施行30周年記念事業
- ・納税等の口座振替事務開始
- ・戸籍事務の電算化及び寺迫地区での窓口サービス事務開始
- ・災害対策基金の設置

—民生関係—

- ・乳幼児保育事業
- ・在宅高齢者福祉措置事業
- ・障害者福祉事業
- ・シルバー人材センターとボランティアセンター運営支援事業

—衛生関係—

- ・保健及び予防対策事業
- ・可燃・不燃ごみ処理対策
- ・合併処理浄化槽設置促進

—農林水産業関係—

- ・ふるさと林道越表下渡川線の開設(県営事業)
- ・農業機械銀行育成事業
- ・認定農業者支援事業
- ・環境保全型(有機)農業の推進
- ・国土保全下刈り事業
- ・国土保全造林事業
- ・若者定住対策(結婚祝金)交付事業

4月から始まる平成11年度予算が決定しました。一般会計では限られた財源のなかにより事業の重点化をはかりながら、21世紀に向けて確実な一歩を踏み出せるよう、対前年度比5.7% (2億5600万円) 増のこれまでに最大規模の大型予算編成となりました。

予算の内訳を見ると、農林水産業関係ではふるさと林道越表下渡川線の開設と若者の定住対策として結婚祝金5万円の交付開始(ただし、結婚して

から5年間町内に定住した後支給)のほか、教育関係では図書機能を備えた交流研修施設の建設や次世代を担う子どもたちのために小中学校のパソコン整備を進めます。

また、民生関係では、新たに平成12年度から施行される介護保険制度の実施に向けた準備と体制づくりに取り組みます。

この他詳しい内容については次のとおりです。

会計別予算

会計	11年度当初	10年度当初	比較
一般会計	4,777,000	4,521,000	256,000
国保会計	686,000	631,000	55,000
老保会計	986,700	926,000	60,700
簡水会計	67,300	196,100	▲128,800
農集排会計	174,400	105,700	68,700
病院会計	423,000	406,391	16,609
計	7,114,400	6,786,191	328,209

一般会計予算を町民

予備費 <935円>	公債費 <108,484円>	災害復旧費 <1,069円>	教育費 <143,557円>	消防費 <19,281円>	土木費 <100,066円>
---------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	-------------------

一人当りで見ると

(3月1日現在 現住人口:5,348人)

商工費 <22,735円>	農林水産業費 <182,661円>	衛生費 <58,806円>	民生費 <139,714円>	総務費 <101,888円>	議会費 <14,035円>
------------------	----------------------	------------------	-------------------	-------------------	------------------

農業×夢＝認定農業者 16



現在、プロイラーを中心に水稲との複合で経営をしています。父が亡くなる平成7年まで、農

業をやめる気は無く、会社勤めにより生計を立てていました。父が亡くなり一会社員から一人の農業後継者として家の農業を継ぐことを家族内で話し合っていました。周りの人にも助けられました。現在はプロイラー経営に魅力を感じながら三・五棟の鶏舎、七

〇アールの水稲を母と二人でやっています。分らないことや技術的な面については、近くのプロイラー農家である先輩に相談し助けていただきました。良き先輩に囲まれ、大きな問題もなく今の経営が出来る自分

は、良い農業条件の中で仕事していると思います。今後については、まだ自分は農業を始めて約二年ですが、規模拡大をしたいと考えています。立地条件が厳しいこともありませんが、現状のままではまだ楽な経営とは言えません。また、技術的にもまだまだ未熟です。生産技術を高めながら規模拡大を考えたいと思います。鶏舎内の設備はありますが、それに頼らず自分の目で観察するこ

とが成績を上げる近道だと思っています。これからも、自分の時間のゆとりを持ちながら、家族で楽しく話しながら今の仕事を頑張りたいと思いますので、皆さんよろしくお願ひします。

学校を卒業後、親元を離れ他産業に七年間(営業マン・運送業関係など)サラリーマンとして勤務し、親が平成元年より始めたプロイラー経営を、父親が亡くなった(平七年)後、脱サラしプロイラー経営を引き継いでいる河野定治さんです。父親のプロイラー経営を引継ぐには若干の抵抗はあったが(農業に対する考え方、サラリーマンとしての仲間も居て、また心の整理も出来ていなかった等の理由)将来親が農業を出来なくなった時に河野家を継ぐ考えは持っていた。現在、母親と定治さん夫婦、子供三人の六人家族で、プロイラー三・五棟(約二万羽)と水稲七〇アールの専業農家です。プロイラー経営については父親がほとんど一人でやっていたが(母親は飼育管理を手伝う程度)飼育技術は学んでいなかった。定治さんは、父親と同時に始

めた同地域の二人の先輩を師とし、手探りながら飼育管理に情熱を燃やしてきた。良き先輩に恵まれ、大きな失敗もなく今日に至っている。今プロイラーの拡大を図るため、二万羽飼育の鶏舎を計画し、近日中に約五万羽のプロイラー専業農家として新たな挑戦へと向かっている。

〇現況と今後の経営

河野定治さん (越表)

農業経営改善支援センター 専任職員の一書

プロイラー経営をして良かったと思うことは、時間にゆとりが出来、自由時間がとれること、また成績が上がった時は最高に嬉しいと目を輝かせて話す。機械(コンピュター)に任せず、トリの状況を見て飼育管理することが大切(先輩からの教訓)と技術にも自重を持った言葉が出てくる。子供に手が掛からなくなったら、夫婦で楽しくやりた

い。跡継はまだ小さいが、「お父さんと一緒にプロイラーをやるのだ」と話をされると自然と顔がほころぶ。定治さんの夢は「頑張っている」とも認められるようになること。また、プロイラーなら定治に聴けと言われるような技術を身に付けること」と真剣な目が輝く。自分を認め人の話を素直に聴けることが、定治さんの良き源となることと思う。

3月期子牛郡共進会が開催されました。本町から8頭出品しています。成績については次のとおりです。

★あなたのまわりであったホットな話題をお知らせください <総務課情報係 ㊟ 2111 (14) まで>

畜産だより

東白杵郡市共進会
▲雌の部▼
羽坂 福永マシミ
かつふく4号 優等賞4席
仲深 日高善雄 老等賞
ひでよ号 老等賞
坪谷 海野新明 老等賞
いくよ号 老等賞
坪谷 岡村増義 老等賞
たけひろの3号 老等賞

▲去勢の部▼
福瀬 岩田 理 老等賞
春桜号 老等賞
福瀬 関野安弘 老等賞
菊房桜号 老等賞
団体成績 5位
児湯郡市共進会
▲雌の部▼
寺迫 海野 直 老等賞
まつみ8号 老等賞



物産センター

『四季彩』

4月15日
オープン

山村振興特別対策事業で平成9年度から建設を進めていた物産センターの直売や食事などのできる物産センター『四季彩』が、いよいよ平成11年4月15日に完成オープンします。同日は町制施行30周年記念式典と合わせ、大々的なオープニングセレモニーが行われるなど、今後の町の農林水産品の販売流通拠点としての活躍が大いに期待されている施設です。

◆ふるさと市場の出展利用方法
展示販売する農産品、加工品等は、ふるさと市場開設グループの会員を対象とします。出展希望者はふるさと市場開設グループに入会をお願いします。開設日は、毎週土・日と祝祭日とします。(状況に応じて開設回数を増やして行く予定)

「ふるさと味工房」に決定!
物産センターの隣りに建設している農産加工施設の名称が「ふるさと味工房」に決定しました。本施設は町内産の原料を基に加工品の開発研究製造を行い、本町の特産品の確立をはかるとともに、町内外の人に加工の体験をしていただく施設です。加工品に興味のある方、何かつくってみようと思われる方など、みなさんご利用をお待ちしています。

ナイスミセス・ミニバレー大会

2月14日(日)

鶴野内地区のナイスミセス・ミニバレーボール大会が約60人の参加のもと開催されました。当日はレクレーション体操の後、6チームに分かれ熱戦が繰り広げられましたが、慣れないボールの大きさに思ったところにボールがとばず悪戦苦闘している姿もみられるなど、終始なごやかな雰囲気の中に大会が終了しました。この大会は婦人会という枠にはとられず、ミセスの親睦と軽スポーツ(ミニバレー)の普及を目的としており今年が初めての大会。大会の後、黒木康夫区長さんは「今後もより多くのミセスが気軽に参加できるよう大会を充実させていきたい」と話していました。



第8回合同金婚式

2月17日(水)

平成10年度の合同金婚式が保健福祉総合センターで、町内26組(34組が対象)のご夫婦が出席して行われました。今回の金婚式は昭和23年4月1日から昭和24年3月31日までの期間に結婚した人が対象で、久しぶりの再会に旧交を温める出席者同士の姿も見られました。金婚式を迎えたご夫婦に話を聞くと話はやはり終戦の頃の思い出が中心で、「夫婦そろって50年を迎えることができ本当に幸運だった」といった感想があちこちで聞かれました。出席者を代表して羽坂の小野十四生さんが、「この50年間に得た知識と経験を今後の社会に役立てていきたい」と力強く語ってくれました。



校区内ふれあいウォークラリー

2月21日(日)

寺迫小学校区豊かな心を育てる実践会議主催のウォークラリーが、今年も児童、保護者を中心に地区民約130名の参加のもと、寺迫小学校をスタート・ゴールとする約11Kmの行程で行われました。5~6人が一組となり途中5つのチェックポイントで、用意されたさまざまなクイズに挑戦。中間点の庭田集会所では、お母さんたちが用意したあったかいぜんざいを全員でおいしくいただいていた。ゴール近くになると、校歌を歌いながらゴールインしましたが、それも得点に影響するとあって元気よく大きな声で校歌を歌い、全員無事に完歩しました。実践会議では今後もこういった行事を通じて、青少年の健全な育成を図ってきたいということです。



防火ポスター展

2月28日(日)

子供の頃からの防火意識の高揚を目的とした平成10年度の防火ポスター展(協賛 東郷町・日向市・門川町)が日向市の寿屋アスティパークで開催され、審査の結果、町内の出品作品からも数多く入賞しました。その入賞者を紹介します。
【特別賞】東郷町長賞 日高竜太郎(坪小4年)、東郷町議会議長賞 沖田真悟(東中1年)、東郷町教育長賞 矢野真(坪小2年)、東郷町消防団長賞 佐藤桂大(越小6年)、日向市消防長賞 坂本皓士(越小5年)、危険物安全協会賞 上田梨沙(東中1年)、寿屋日向店長賞 金丸勇太(福小1年)
【入賞】銀賞 佐藤和希(東小1年)、銅賞 上田裕太(東小1年)、銅賞 山下益仁(東中1年)



▲東郷町長賞を受賞した日高竜太郎くん



ニュージーランド人と日本語

十年前、ほとんどのニュージーランドの子供たちは日本のことを全く知りませんでした。私が8年前日本語を勉強し始めたとき、まだ日本語を勉強するより、フランス語を勉強する方が人気がありました。そして、その時多くのニュージーランドの学校には日本語を学ぶコースがありませんでした。しかし、現在は高校だけではなく、ほとんどの中学校で日本語を学ぶコースがあり、日本語を勉強している人数は、フランス語を勉強している人数をしりぬいでいます。この変化の理由がいくつかあると思いますが、主に二つあげられると思います。その一つは、貿易のことと関係があります。現在では、オーストラリアの次に日本はニュージーランドにとって、重要な貿易の相手になっています。ニュージーランドで走っている車はほとんど日本の中古車で、ほとんどの電気製品もまた、日本から輸入しています。そして、ニュージーランドの農林産物はよく日本に輸出されています。皆さん「ネピア」というティッシュペーパーを知っていますか。そのティッシュペーパーはニュージーランドにある「ネピア」という町で作っているパルプを基にしたものです。もう一つの主な理由は観光です。近頃の10年間、ニュージーランドは日本人にとってはとても人気のある観光地になっています。ニュージーランドは日本と同じく、治安がいいから日本人は心配せずに旅行が出来ます。日本人が多いため、多くのニュージーランド人が日本語を勉強し始めたと思います。多くのツアーコンダクター、バスの運転手、店の店員などは日本語が分かるようになりました。これは非常にいいことだと思います。もし、みなさんが母国語以外の一つの国語でも分かれば国と国との間のコミュニケーションは良くなるし、相手国のことを少しずつ分かるようになると思います。世界旅行しやすくなるだけではなく、世界がもっと広くなり、楽しくなると思います。皆さん、どうぞ英会話教室において下さい。



短歌 尾鈴短歌会

冷え込みし朝の川面に立つ湯気は
山裾に添ひて白く流るる 木村富貴子
つつがなく生き来て卒寿迎えたる
吾が身のいと一人の夜は 黒木ヒサ
庭畑に摘みし葱匂ふ味噌汁も
ひとりの朝餼は心のわびし 佐藤鈴子
年寄りに易しき英語教科書を
頭の体操と今日は開きぬ 橋口忠孝
食ひ終へし伊予柑の匂ひする指に
鉛筆持ちて机に向かふ 寺原八重子
春早き窓辺に置きし薔の鉢
午後の陽射しに蕾のふむ 佐藤キヌ子
冠岳を越えて陽の射すわが町の
地名山陰と誰の名付けし 本多茂雄
キャンプせし近鉄チームの新しき
ユニホーム目にあざあざし 小山貞代
立春を過ぎし冬ざれの谷深く
椎茸の梢切る音の響けり 岩木幸美
狂言に笑ひ拍手する能の舞台
時ゆるやかに過ぎゆく思ひす 岩木富子
黄砂ふる遠き山並みはかすみみ
早春の陽射しこの朝は鈍し 木村秋男
カーテンを開けば風に雪舞ひて
遠き尾鈴の峰を覆ひぬ 戸敷裕子
我が老いを気づかふ娘をば空港に
送りて一人の道は遠かり 東村吉市
黄砂降る夕べは淋し歌の友逝きし
思ひは妻に言ふなし 高野美智雄

ちびっこギャラリー



☆☆☆ 山陰保育園 ☆☆☆



▲楽しかった動物園

小野田 住宅の
那須 葵さん (6歳)
父：那須善勇さん
母： 友子さん
○好きな食べ物は何ですか？
りんご
○好きな遊びは何ですか？
水鬼
○大きくなったら何になりたいですか。
かんごふさん



▲楽しいお散歩



坪谷 赤井笠の
海野翔太くん (6歳)
父：海野 敏さん
母： 数代さん
○好きな食べ物は何ですか？
メロン
○好きな遊びは何ですか？
サッカー
○大きくなったら何になりたいですか。
消防士

街の話題

「熱き感動を求めて」 山口良治先生が講演

平成10年度の生涯学習推進・自治公民館大会が2月21日(日)に町総合文化センターで開催され、その中でTV番組「スクールウォーズ」のモデルとなり、元ラグビー日本代表の山口良治氏(京都市文化市民局スポーツ振興室部長、伏見工業高校ラグビー部総監督)が講演しました。講演の中で山口氏は自分の学生時代から日本代表に至った経緯や伏見工業高校で教鞭をとっていた頃の思い出などを熱く語ってくれました。会場では先生の話に感極まって思わず涙ぐむ姿があちこちで見られるなど、講演は大盛況の内に終了、大きな感動を私たちに与えてくれました。



▲花束を贈られる山口良治先生

駐在所だより

春の地域安全運動について 4月1日(木)～10日(土)

春は、花見やハイキング、ドライブや買い物にと家族がそろって外出する機会が多くなり、そのスキにつけこむように留守宅を狙った「空き巣ねらい」や行楽地での「ひったくり」「暴力」等の犯罪が増加し、平穏な生活が脅かされるのもこの時期です。

また、少年たちは進学や就職で環境が大きく変化し、気持ちのゆらぎから非行に走るケースもよく見られます。さらに、4月はかわいい子供たちが新しく保育所や幼稚園そして小学校に入園、入学する時期でもあり、交通事故をはじめとした各種の事故の発生が心配されます。このため例年4月は防犯協会等の主催による

☆空き巣ねらい等侵入等の防止
☆自動車・バイク・自転車の盗難防止
☆少年の非行防止
☆少年を犯罪等から守る活動の推進
などを運動の重点として「春の地域安全運動」が行われます。

この運動を通じて、犯罪や非行のない安全で安心して生活ができる街(東郷町)づくりをするため町民の皆様のご協力をお願いします。

運転免許証の住所変更等の変更手続きが変わります!
今年4月1日から運転免許証の住所の変更及び外国人等で国籍・氏名を変更される方は次の書類のうちいずれかを掲示するように法律が変わります。

- ◎住所を変更される方
 - ・住民票の写し
 - ・健康保険被保険者証
 - ・公的機関等が本人に宛てた住所が記載された領収書、郵便物等
 - ・住所を確認できる郵便物のいずれかの書類の掲示が必要です。県外からの移動の方は、これまでどおり免許用写真の添付も必要です。
- ◎外国人等で国籍又は氏名を変更される方
 - ・登録証明書
 - ・登録証明済証のいずれかの書類が必要です。

※本籍や氏名の変更には、これまでどおり本籍の記入された住民票の写しの添付が必要です。

4月から寺迫地区に役場連絡所が開設されます

4月から日向農業協同組合美々津支店寺迫支所内で、次々とおり証明書発行業務が開始されます。

○開所日

毎週火曜日(開所の日が休日の場合は翌日とし、当該日が休日の場合はその翌日とします。ただし、12月29日から1月3日までの期間と、12月の第5週の火曜日は除きます)

○開所時間

午前9時から正午まで

○交付できる証明書

- ・住民基本台帳関係
- ・住民票の全員(個人)の写し
- ・の除票の写し
- ・印鑑関係
- ・印鑑登録証明書
- ・戸籍関係
- ・全部事項証明書(戸籍謄本)
- ・個人事項証明書(戸籍抄本)
- ・除籍全部事項証明(除籍謄本)

除籍一部事項証明(除籍抄本)

除籍謄本、抄本

改正原戸籍謄本、抄本

身分証明書

一部事項証明書(記載事項証明)

附票の写し

税関係

所得証明書

課税証明書

納税証明書

町県民税

町県民税

軽自動車税

※固定資産税

※国民健康保険税

※については所得税の確定申告に使用する場合を除く

詳しくは役場住民課又は、寺迫連絡所までお問い合わせください。

住民課

TEL 0982-69-3902

寺迫連絡所

TEL 0982-58-1602

介護保険制度解説⑨

一訪問調査(要介護認定調査)の内容一

介護保険制度では、全国的に統一された基準で要介護認定が行われますので、全国的に同一の「介護サービス調査票」に基づいていろいろなことが調査されることになります。

平成10年度に実施されたモデル事業では、合計85項目について調査が実施されましたが、正式な調査内容については、その結果を踏まえて細部の調整が行われています。

○調査の内容(平成10年度モデル事業)

- 1 概況調査
 - ・本人の氏名、住所、現在受けているサービスの状況など
- 2 基本調査(73項目)
 - ・視力、聴力の程度
 - ・麻痺の有無や関節の動く範囲など身体機能
 - ・物を飲み込んだり寝返りなどが介助なしにできるかどうかといった基本的な身体動作
 - ・入浴や食事などの日常生活動作
 - ・掃除、薬の内服、金銭管理など手段的日常生活動作
 - ・意思の伝達や介護者の指示に対する反応、物忘れなど認知、行動の状況
- 3 特別な医療(12項目)
 - ・点滴の管理、透析、人工呼吸器、経管栄養、じょくそうの処置など医療的介護のうち、調査時点から過去14日間に受けたもの
- 4 特記事項
 - ・上記調査では表現しきれないことや追加すべき内容

※この調査(票)とかけ医師の意見書によって、要介護であるかどうかと、要介護の区分が判定されるので、調査票は、介護を必要としている人を多角的・総合的に捉え、公正で正確な判断資料とならなければなりません。

表紙 牧水のうたの解説

母恋し かるたへの
ふるさとの
桜咲くらむ山の姿よ

今回も東郷町牧水公園うたの小径に建てられている歌碑について紹介します。この歌は明治四十年二月、牧水が二十三歳(大学四年生)の時の作品で第一歌集『海の声』に収められています。この歌について大悟法利雄氏は「鑑賞若山牧水の秀歌」で次のように説明しています。「東京に出ていた牧水がある時、急に

母が恋しくなり、しきりに母を思い続けていて『そうだ、故郷ではいま山桜の咲いている頃なのだ。こんな春の静かな夕方を白々と桜の花の浮かんで見えるあの山々の姿はどうだろうか。また、今頃お母さんはあの家の中でどうしているだろうか』と矢も盾もたまらないほどの恋しさに胸を躍らせている牧水の姿はまことにつかしい。また、伊藤彦彦氏は「若山牧水・愛と故郷の歌」の解説で、この歌が「あまりにも少年的なのに驚きもする。延岡の中学時代をなつかし

みながら作った歌というのが大悟法利雄氏の説だが、この少年的なものを一生失わなかったのが牧水だろうといえる」と説明しています。

(東郷町内歌碑めぐり)



お知らせ インフォメーション

戦没者追悼式

▽日時 4月3日(土) 10時
▽場所 成願寺(雨天の場合は総合文化センター)

入園・入学式

▽4月6日(火) 坪谷保育園
▽4月7日(水) 鶴野内保育園・寺迫幼稚園・東郷幼稚園
▽4月8日(木) 町内各中学校・美々津中学校
▽4月9日(金) 町内各小学校・田の原分校

平成11年度県職員の採用

宮崎県の職員採用試験の受験申込受付が5月10日から始まります。職種によって申込の受付日も試験日も異なります。採用試験に関するお問い合わせは宮崎県人事委員会事務局(0985-26-7259)まで。

工芸品の取扱いについてのお知らせ

(株)東郷町ふるさと公社では、4月15日(木)に開業する東郷町物産センターで販売する工芸品の相談受付を次の日程で行います。

▽期日 平成11年4月9日

平成11年度国民年金保険料のお知らせ

種類	月額	前納
定額保険料	13,300円	155,750円 (割引額3,850円)
付加保険料	13,700円	160,430円 (割引額3,970円)

※保険料の額については前年度据置きです。

平成11年度分の保険料を平成11年4月中に前納すると割引があります。月々、保険料を納付するのが面倒な方、前納を考慮してみませんか。前納を希望される方は、平成11年4月1日までに役場住民課 保険年金係(TEL0982-69-3902)までお問い合わせください。

☆さらに、ビッグプレゼント
宮崎県国民年金課から4月中に前納された方の中から抽選で30名(ペア15組)の方に宮崎市の「あおしま太陽閣」宿泊券がプレゼントされます。また、200名の方にはオリジナルテレホンカードが当たります。

道がつくる地域交流フェスティバルの開催について

高速道路が早く全線完成するように県民をあげて、早期実現をアピールするため、道がつくる地域交流フェスティバル「宮崎はひとつ44フェスタ」が次の日程で開催されるので、町民の皆様に参加をお願いします。

▽期日 平成11年4月4日(日)

米穀販売業の登録更新及び新規登録について

平成8年6月1日付で、登録された米穀販売業者の方は、平成11年5月31日で登録の有効期限が切れます。継続してお米の販売を営まれる方は、下記により更新登録の申請をしてください。また、新たに登録を希望される方も同様に申請してください。

▽申請受付期間 平成11年3月15日(月)～4月30日(金)

▽申請書の請求及び提出先

行政相談

東臼杵農林振興局農畜産課 (Tel 0982-32-6236)
▽主な登録要件 米穀の販売を行うための売場その他常設の事務所(受注、配達、代金回収等を行う事業所)があること

心配ごと相談

▽日時 4月20日(火)10時～15時
▽場所 林業研修館

今月の納税

固定資産税 一期
軽自動車税 一期



忌明けとして、次の方から町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

- 「3月5日までに受付した分」
- ◎鶴野内の山口和行さんから
- ◎(杉尾キクさん・79歳逝去)
- ◎福瀬の山田緑般さんから
- ◎(トミノさん・86歳逝去)
- ◎鶴野内の藤本幸子さんから
- ◎(友春さん・76歳逝去)
- ◎坪谷の勝川真一さんから
- ◎(寺原春男さん・76歳逝去)
- ◎小野田の都甲祐吉さんから
- ◎(トシさん・93歳逝去)

戸籍だよ

(二月届出分)

出生 おめでとう

氏名	保護者名	住所
黒木美沙	重美	小野田
小田啓一朗	貴広	小野田
黒木洸天	勇人	鶴野内
古賀崇将	武蔵	越表
渦尾菜々子	善弘	鶴野内
黒木美咲里	武	寺迫
塩月裕太	泰隆	福瀬

婚姻 お幸せに

氏名	住所
矢野朋幸	田野
高橋久留美	日向市
富山誉広	坪谷
樋口弥生	門川町
濱口昌	門川町
佐藤節代	迫野内
坂本慎太郎	福瀬
寺原弓恵	日向市
(新)藤本喜宏	福瀬
愛	延岡市

死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
杉尾キク	79歳	坪谷
山田トミノ	86歳	福瀬
藤本友春	76歳	鶴野内
都甲トシ	93歳	小野田
高山秋恵	82歳	羽坂